

地域・組織等での会議・委員会等で活用できるファシリテーションの基本を学びます
お気軽にご参加ください！

対話を紡ぐ方法

～多世代・立場を超えた人と交わるために～

「既存の会議等での工夫」

ファシリテーター：加留部貴行

(九州大学客員准教授/日本ファシリテーション協会フェロー/
日本ボランティアコーディネーター協会理事・運営委員長)

2012年度の講座の様子

地域や組織では会議・委員会等、世代や立場を超えた人々が集う場があります。めざす目標は同じはずですが、うまくいかないことがあります。なぜ今「対話」が必要かをふまえた上、明日から既存の場で活用できるファシリテーションの基本を学びます。

◆加留部貴行(かるべたかゆき)さんのプロフィール:

1967年山口県生まれ。九州大学法学部卒。学生時代からまちづくり活動に携わる。西部ガス(株)に入社後、2001年に福岡市へ出向、NPO・ボランティア支援推進専門員を務め、2007年から九州大学に出向、2011年4月に独立。企業、大学、行政、NPOを経験しての「ひとりコラボレーション」を活かした共働きのファシリテーションを実践。

日時:

2014年 3月13日(木)18:30～21:00

会場：明治学院大学 白金キャンパス2号館2302教室

(最寄駅：白金高輪駅・白金台駅・高輪台駅)

対象：ボランティアに地域活動に取り組む方々(分野は問いません)

地域活動・市民活動・ボランティア活動を応援するスタッフ

定員：30名(先着順)

保育サービス：必要な方は講座申込時にお申し込みください。(先着順)

直前の場合は、ご要望に添いきれないこともあります。

まずは至急ご相談ください。

<申込先・詳細>

明治学院大学社会学部附属研究所

TEL&FAX 03-5421-5205 Eメールissw@soc.meijigakuin.ac.jp

〒108-8636 港区白金台1-2-37

協力：港区立子ども家庭
支援センター